

# 議会だより



第136号

平成26年 1月24日

内原王子神社での結婚式  
(平成25年12月21日)

職員の再任用条例 付託 条例・補正予算 2P

増税による町への影響は 一般質問 4P

特定健診受診率 70% 委員会レポート 6P

【発行】 日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】 議会広報特別委員会 TEL (0738) 63-3810 Eメール gikai@town.wakayama-hidaka.lg.jp

# 12月定例会

平成25年第4回定例会は12月11日から17日までの7日間の会期で開催した。今回の定例会には議案9件が提案され、慎重審議の結果、原案のとおり可決した。

## 一般会計補正予算

既定の予算額に2634万7千円を追加し、総額40億7770万5千円とする。

### — 主な増額の内容 —

新規就農・経営継承総合支援事業補助金	75万円
野菜花き産地強化事業補助金	402万4千円
県営災害緊急砂防事業負担金	30万円
中学校光熱水費・校舎修繕費	115万円
農業用施設災害復旧費	631万3千円

### — 主な減額の内容 —

人事院勧告、勤務評価等による人件費	22万5千円
-------------------	--------



燃費向上に一役

**問** 野菜花き産地強化事業補助金の説明を。  
**産業建設課長** ハウス施設の中に加温機がある。その加温機の重油消費量を最大30%軽減できるエコフィンという機械が開発され、この機械の補助金である。  
内訳は農家戸数35戸、設置台数56台である。

**問** 中学校管理費の中で光熱水費、修繕費の詳細を。  
**教育課長** 光熱水費はすべて漏水による水道代である。  
修繕費は、4力所の漏水修繕費である。



漏水箇所を修繕

## 条例改正

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

55歳を超える職員の昇給抑制策として、標準の勤務成績の場合、昇給を停止するもの。

**問** 昇給抑制が目的ということだが、具体的にはどうなるか。

### 反対討論

度重なる人件費削減政策は、職員に不安を与え、意欲を削ぐことにもなりかねない。  
デフレ不況からの脱却をはかり、雇用の安定、給与の引き上げが求められている時期に、その逆の対応は民間労働者や地域経済にも悪影響を与えることから反対する。

**総務政策課長** 5段階ある勤務評価のうち、上位2段階のみ昇級するものであり、昇級幅も半分以下に抑制される。  
条例改正により、一般会計では、今年度当初予算に比べ、対象者21名で8万7千円減額となっている。

西岡 佳奈子 議員

# 職員の再任用に関する条例の制定について

## 総務福祉常任

### 委員会に付託

平成25年度以降に定年退職する職員が退職共済年金の報酬比例部分の支給開始年齢に達するまでの間、再任用を希望する物については原則、再任用するものとするとの方針が、平成25年3月26日に閣議決定された。

この閣議決定を受け総務副大臣から県知事宛に通達があり、本町でも定年退職した職員の無収入期間が発生しないよう雇用と年金の接続を図る為、

日高町の考え方としては、短時間勤務の任用を考えている。

勤務時間は休憩を除き、4週間を超えない期間につき1週間当たり15時間30分(2日)から31時間(4日)までの範囲で任命権者が定める。

週に5日勤務した場合の再任用職員の給料は1級の月18万5800円であるが、短時間勤務の職

員で仮に週3日の勤務であれば5分の3を乗じて11万1480円となる。

町民の理解、指示は得られるのか。

国・県からの指導でもあり、是非可決して頂きたい。

再任用するについて、これまでの勤務評定・今までの賞罰等は判断材料となるのか。

再任用するに当たり能力の実証は、従前の

勤務実績等に基づいて選考する。

除外される職員は1つ目として、公務員として

の退職日以前1年前において、分限処分を受けた者、2つ目として退職日以前2年間において、懲戒処分を受けた者、3つ目として公務員としての退職日以前2年間において欠勤がある者。

このよう職員については除外する。

### 議案第42号、職員の再任用に関する条例の制定に対する付帯決議

本条例は、定年退職した職員の無収入期間が発生しないよう雇用と年金の接続をはかるために提案された条例である。

しかし、公務員においては60歳まで保障された安定した職場であり、退職時には相当額の退職金も受け取る。

その後も再任用による雇用の確保が図られることに、住民理解を得ることは困難であると思われる。よって、再任用にあっては短時間勤務による雇用にすべきであることを強く求める。

以上付帯決議する。

## 第1回日高町トラック市大盛況

12月21日阿尾漁港内で第1回目のトラック市が開催された。時間前から多くの方々

が来場され予想以上の盛況、さらに次回開催への期待がもてた。



大盛況のトラック市



売り切れたサババーガー

# 未来をきずく

# Q & A いっぱん質問



役場ロビーの回答掲示板



## ご意見箱の回答の方法

## 町長 回答掲示板を設置

栄 茂美 議員

**問** ご意見箱の回答は、掲示板に張り出していくべきではないか。

**町長** 毎月ご意見箱の回収を行い、町ホームページに掲載している。先般からは温泉館と役

場の返事もお願いしたい。

**町長** 投函された本人の意向を十分尊重した中で、取り組んでいきたい。

**問** 回答掲示板は小さいので、今後ご意見が増えていけば、「ご意見箱」の傍に回答書ファイルを設置すればどうか。

**町長** 町ホームページでの公開と、温泉館と役場ロビーの掲示板での掲示という方法を継続していきたい。

**問** 今年も84件もの貴重なご意見を頂いているが、町ホームページで回答するのは僅か13件であり、残り71件へ

## 通学路の点検

**問** 昨年、県教育委員会に報告した通学路の危険箇所は、**教育長** 内原小学校区3カ所、志賀小学校区1カ所、比井小学校区4カ所の計8カ所報告した。

**問** 通学路の危険箇所の点検は、日頃から時間をかけて子ども達や保護者、地域住民との話し合いが必要ではないか。  
**教育長** 各学校の育友会では、十分に話し合われていると思う。

また地域からや学校からも危険箇所の要望はあり、子ども達への交通安全指導も行われている。

**問** 危険箇所の車の最高時速を30キロに規制する「ゾーン30」や、歩行者通路を緑色で区別する「グリーンベルト」の導入としてはどうか。

**町長** 教育委員会と協議しながら、県はじめ関係機関に要望していきたい。

## 災害時の支援体制

**問** 町の防災力を高めるために、地区別ワークショップの開催は考えているのか。

**町長** 今年度中に、津波浸水想定区域となった内陸部6地区を対象に開催する予定である。

**問** 山間部では大地震による崩土とか、ため池決壊の危険性があり、山間部でのワークショップも大事ではないか。

**町長** 山間部では自主防災組織を立ち上げたりして、各々関係地区で取り組んでいただいている。

**問** 日高町は土地柄、沿岸部・平野部・山間部に分かれているので、災害時は被害の少ない地域が被害地域を後方支援する体制作りはできないか。

**町長** 各地域の代表者やリーダーは、その旨の心を持って対応していただいている。

**問** 前もって状況の違った地域同士で、災害時の応援協定を結ばばどうか。  
**町長** 現時点では考えていない。



西岡 佳奈子 議員

# 水道料金値上げ回避を

## 町長 消費税増税により値上げが必要



日高川から取水（日高川町和佐地内）

**問** 4月には消費税が8%に引き上げられようとしている。  
町の予算、住民生活に大きく影響するが、来年度予算についてどのような試算されているか。

**町長** 歳入面では、地方消費税分として3500万円程度の増収が見込まれるが、地方交付税減額  
**問** 農改センターや保健福祉センター、通園バス、公民館などの使用料が条例で定められているが、

増税分を転嫁されるか。  
**町長** 3月議会に向けて条例改正案を出したい。  
**問** 一般会計上で徴収した消費税は納税の必要がない。  
住民の負担感も充分考慮した上で、検討していただきたい。  
**町長** 十分勉強して取り組んでいきたい。

**問** 水道、下水道の増税分の転嫁はどう考えているか。  
**町長** 経営面から考え料金等の改正が必要と考えている。

**問** 日高町の水道料金は近隣の市、町に比べても非常に高い。  
消費税増税の影響はすべての分野に及んでくる。町が住民の負担を少しでも軽減するための努力をすべきではないか。

**町長** 平成25年度以降は原水費で約1100万円支出増となっているため、料金改正しない場合は、400〜500万円程度

の赤字になると思われる。  
**問** 水道事業会計全体の見直しを。  
日高川からの受水費として年間4千万円以上必要だが、引き下げられないか。  
**町長** 川辺周辺土地改良区の理事としても発言し

### 来年度の学校支援員雇用は

**問** 来年度の学校支援員雇用についての考えは。  
**教育長** 就学時検診、就学指導委員会において新入児童および在籍児童生徒の状況を十分に把握・検討する中で、現時点では、内原小学校3名、志賀小・比井小・日高中に各2名、合計9名の配置が必要と考えている。

**問** 学校現場の要望も十分に把握した上での人数か。  
**教育長** 学校の状況について十分聞いた中で、判断した。

**問** 学校現場の要望も十分に把握した上での人数か。  
**教育長** 学校の状況について十分聞いた中で、判断した。

てきたが、受水費の引き下げは無理である。  
**問** 受水費の引き下げが難しいければ、町独自の支援措置の検討を。  
**町長** 消費税引き上げにともなう条例改正を3月議会に提案する予定である。

**問** 町長は、教育委員会の考え方に応えていたただけるか。  
**町長** 学校支援員の配置は子ども達が安心してより充実した学校生活を送るための学習環境の充実を図るためには不可欠であると考えている。  
教育委員会の意見を十分尊重し、検討したい。

**問** これまで、教育委員会では積極的に応えてきていたのだと思うが、今回も積極的な対応を。  
**町長** 十分、期待していた。

**問** これまで、教育委員会では積極的に応えてきていたのだと思うが、今回も積極的な対応を。  
**町長** 十分、期待していた。

# 委員会レポート

## 総務福祉常任委員会 産業教育常任委員会

両委員会は、去る10月16日、北海道上富良野町及び千歳市を訪問し視察研修を実施した。

最初に訪問した上富良野町では、特定健診受診率について担当者より状況説明を受けた。



健診受診率について研修（上富良野町）

同町は、特定健診受診率がここ数年70～71%、と全国トップクラスになっており、日高町の特定健診受診率30%から比べて倍以上の高い受診率になっていることから、今注目されている町である。お話を伺うと、特に特定健診の受診率を高めようという

目的が主である。町民の健康な生活を送っていただくこと、これが基本である。受診率の高まりとともに医療費にも反映して来

の為、健診データを、町民が読みとる力、をしつかりもち、予防が大切、生活習慣をきちんとしていく事が大切だ、という活動を10数年続けており、現在保健師8名が主に健康推進の方に専門的にがんばっているとの事である。

受診率が高い事からどのような健診を行っているのかお聞きすると人口は1万1500人、面積的には日高町の4倍程度の広い町であるが、年に1回役場隣接の保健福祉センターで1週間程度開催し大体65%の方が受診してくれるそうである。



震度7を体験（千歳市）

後には未受診者の為1日設定するそうだが、日高町の10ヶ所10日間の開催でも30%の受診状況から見ると、上富良野町の受診率は極めて高く、将来の高齢化時代に備え、とにかく健康寿命を延ばしたいを町の大きな目標と掲げて、10年以上活動を続けてきた成果が今出ていると感じた。

日高町も今後何か思い切った施策で、町民に病気の予防に関心を持ってもらい、とりあえずは国の目標値である65%を目指し、しいては医療給付金の削減につながっていくのを目指している。野町を後にした。

千歳市は海岸から20数km離れており、市民の津波・災害への関心はあまり深くないこともあり、「そなえーる」は災害を「学ぶ」「体験する」「備える」をテーマに、総事業費21億円で国の補助事業として建設したものであり、市民、自主防災組織、ボランティア、防災関連機関が単独又は相互に連携し防災学習や防災訓練等を実施することで、それぞれの防災力を高めることを目的としており、災害時には、災害対策の拠点として使用する施設でもある。

施設には震度1から7までの揺れを体験できる

### 編集後記

新年あけましておめでとございます。皆様方におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年を振り返りますと、アベノミクス効果・オリンピック招致他明るい話題があり、これからの期待している所です。議会も更なる住民福祉の向上に向けて活動した1年でした。本年も皆様方にとって良い年になりますようご祈念申し上げますと共に、多くのご意見をお待ちしています。

金崎 昭仁

